

一般財団法人 大森昌三記念財団 奨学生募集要項

一般財団法人 大森昌三記念財団(以下「当財団」という)は、もの作りに携わり、技術の向上およびもの作りに関する研究を行う学生を支援するために奨学金の給付を行います。

1. 特徴

(1) 義務

- ①当財団の奨学金に返還の義務はありません
- ②また奨学金の給付を受けても入社等の付帯義務を負うものではありません
- ③必要書類の提出や必要事項の報告など、「奨学生の義務」は生じます
(詳細は「8.奨学生の義務」を参照してください)

(2) 併給

当財団の奨学金は、他の奨学金との併給が可能です
(ただし当財団以外の奨学金は併給不可の場合がありますのでご注意ください)

2. 奨学金給付概要

(1) 給付金額・期間

すべての学生の給付金額および支給期間は下記のとおりとします

【支給金額】月額 30,000 円

【支給期間】最短修業年数期間

(2) 給付方法

毎月 25 日に当月分を奨学生指定の口座に振込みます

※振込日が金融機関の休業日の場合は前営業日の振込みとなります

3. 応募資格

- (1) 日本国内の大学・大学院に在籍し(※除く大学 1 年生)、もの作りに関する知識・技術について修学している者
- (2) 2023 年 4 月 2 日現在で下記年齢の者
 - ①大学院生(博士課程) 満 33 歳以下
 - ②大学院生(修士課程) 満 26 歳以下
 - ③大学生 満 23 歳以下
- (3) 在学する学校長等の推薦する者
- (4) 学費の支弁が困難と認められる者
- (5) 人柄が優れている者
- (6) S+A+B/秀+優+良(点数の場合は 100~80)を取得した単位数の合計比率が全体の 80%以上の者
 - ※大学院生(博士課程)は、博士・修士・学部の各成績がすべて上記条件を満たす者
 - ※大学院生(修士課程)は、修士・学部の各成績がすべて上記条件を満たす者
 - ※合否のみの科目は算定範囲から除外
- (7) 反社会的勢力との関わりを有しない者

4. 募集概要

- (1) 募集期間(予定)
2023年4月1日(土)～6月23日(金)
- (2) 採用予定人数
20名程度

5. 応募方法

- (1) 提出書類
 - ① 奨学生願書(指定書式、自筆)
※「奨学生願書③」に限りダウンロードした指定書式への入力または指定書式以外の提出も可
※指定書式以外で別途作成し提出の場合は A4 用紙 5 枚以内
 - ② 写真(縦 4cm×横 3cm で裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付)
 - ③ 在学証明書(原本)
 - ④ 成績証明書(原本)
※余白に各評点 (S・A または 秀・優 など) の個数と全体に占める割合 (%) をそれぞれ記入
なお評点が数値の場合は「100～91 点」「90 点～81 点」「80 点～71 点」「70 点以下」でそれぞれ割合を記入
※評点が「合」・「認」のみの科目は算定から除外
※大学院生(博士課程)は、修士・学部の成績証明書提出必須
※大学院生(修士課程)は、学部の成績証明書提出必須
※学部、修士、博士の成績表それぞれで合計比率を算出
 - ⑤ 推薦書(原本)
※学長、研究科・専攻長、指導教官のうちいずれか 1 名により書かれたもの
※当財団指定書式はないため大学の書式等を使用のこと
 - ⑥ 本人の年収額証明書類【2022 年度分】
※学生本人の 2022 年度分の収入額を証明する書類(源泉徴収票等)を提出
※収入がない場合には、それを証明するもの(非課税証明書等)を提出
 - ⑦ 家族の年収額証明書類【2022 年度分】(父母・兄弟姉妹 全員分)
※同居の祖父母がいる場合は祖父母分も提出
※兄弟姉妹が在学中の場合は不要
※離別または死別の場合は不要
※年収額証明の書類は「源泉徴収票」、「確定申告書」、「納税証明書」、
市区町村発行の「所得証明書」のいずれか(写し可)
※留学生で家族が外国に在住の場合も、年収額証明の書類(会社からの収入証明等)を提出

<注意事項>

- ・提出書類はすべて A4 サイズ、片面印刷に統一し、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください
- ・提出書類に不備があった場合は選考対象外となります
- ・提出書類は返却いたしません
- ・提出書類の電子データは当財団 HP に掲載していますので、必要に応じてダウンロードしてください
※HP : <http://www.omorishozo.or.jp/>

(2) 提出期限

6月23日(金)【郵送必着】 ※必ず大学の奨学金窓口を通じてご応募ください

(3) 書類郵送先

〒343-0822 埼玉県越谷市西方 2761 番地

一般財団法人 大森昌三記念財団事務局 宛

※到着確認に関するお問合せは対応できかねますので、必要に応じて追跡サービス等をご利用ください

6. 選考、合否通知

- (1) 奨学生としての採否は書類選考および面接※により総合的に勘案し決定します
※面接は書類選考通過者のみ実施
- (2) 選考の合否通知は、いずれも大学の奨学金ご担当者様宛に送付いたします

【選考スケジュール(予定)】

4月 1日	新規応募受付開始
6月 23日	新規応募受付締切
7月上旬	書類選考通過者へ面接案内
7月中旬～下旬	面接実施(WEB)
8月中旬～下旬	面接合否通知
8月 28日	新規奨学生説明会(WEB)
9月上旬	手続き期間
9月 25日	初回振込日

7. 奨学生採用後の流れ

- (1) 給付開始時期
2023年9月から奨学金給付を開始します
- (2) 初回給付額
初回の給付は6ヵ月分(2023年4～9月分)となります

8. 奨学生の義務

- (1) 指定期日までに下記書類の提出およびメール返信等を遅滞なく行うこと
 - ① 奨学生確認書(指定書式、自筆)
 - ② 成績証明書(原本)
 - ③ 在学証明書(原本)
 - ④ 本人および家族の年収額証明書類
※ 「源泉徴収票」「確定申告」「納税証明書」、市区町村発行の「所得証明書」のいずれか
※ 各書類の写し可
 - ⑤ 活動報告書(指定書式)
 - ⑥ その他、当財団が定めた書類
 - ⑦ 毎月の奨学金振込み確認メールの返信
- (2) 下記の場合は速やかに大学を通じて財団に届け出ること
 - ① 休学するとき
 - ② 復学するとき
 - ③ 転学または退学するとき
 - ④ 停学その他処分を受けたとき
 - ⑤ 留学(3ヶ月以上)するとき
 - ⑥ 当財団に登録した情報等(氏名、住所、メールアドレス)に変更があったとき
- (3) 財団が主催するイベントへ積極的に参加すること

9. 奨学生資格の喪失

下記の事由に該当したときは、当財団の奨学生としての資格を喪失します

- (1) 停学となったとき
- (2) 退学したとき
- (3) 奨学生より辞退の申し出があったとき
- (4) 奨学金の給付一時停止後、当財団が奨学生に提示する停止解除の要件を適切に満たさなかったとき
- (5) 正当な理由なく、奨学生の義務を果たさなかったとき
- (6) 学業成績、品行が著しく不良であるとき
- (7) 反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき
- (8) その他、当財団の奨学生として適当ではない事実があったとき

10. 個人情報に関する取り組み

- (1) ご提供いただいた個人情報は、「一般財団法人 大森昌三記念財団個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します
- (2) ご提供いただいた個人情報は、当財団において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他当財団の目的を達成するために必要な範囲内で利用させていただきます
- (3) 業務の遂行上必要な範囲で、ご提供いただいた個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります
- (4) (3) の場合、当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- (5) ご提供いただいた個人情報に関するご確認、ご質問および変更等については、大学窓口を通じてお問合せください

【問合せ先】

E-mail : info@omorishozo.or.jp

担当 : 一般財団法人 大森昌三記念財団 事務局

HP : <http://www.omorishozo.or.jp/>

**※個人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません
必ず大学の担当窓口を通じてお問合せ・ご応募ください**

以上

一般財団法人 大森昌三記念財団 奨学生願書①

- ◎記入上の注意
1. 本人自筆、楷書ではっきり丁寧に記入のこと
 2. *欄については、該当するものを○で囲むこと
 3. 年齢は2023年4月2日時点、年次は2023年4月からの学年を記入のこと
 4. 年号はすべて西暦で記入のこと

学 校	学 校 名		学 部 ・ 学 科 ・ 研 究 科 ・ 専 攻 名		入 学 年 月		年	月
					正 規 の 卒 業 年 月		年	月
ふりがな					* 年 次			
氏 名			生 年 月 日	年 月 日		学 部	年	
ふりがな			年 齢	満 才		修 士		
現 住 所	〒				博 士			
E-mail	(* 通学方法) 電車 ・ バス ・ 徒歩 ・ バイク ・ 自転車 ・ 車		(往復)	時 間	分	写真貼付欄 (写真裏面に 記名し 糊付け 横3cm×縦4cm)		
電 話	本人携帯:	-	-	緊急連絡先:	-	-		
実家連絡先	〒				※現住所と同じ場合は「同上」と記入			
経 歴 (高 校 から)	(自) 在籍期間 (至)	年 月	年 月	学 校 名	学 科 / 専 攻	卒 業 等 区 分	備 考 (休 学 等)	
賞 罰	年 月 日							
そ の 他	得意科目			所属クラブ・サークル				
	ゼミ・研究テーマ							
	資格・検定			趣味・特技				
当財団以外からの奨学金について	名称	受給期間		* 状況	* 種別	* 併給	月額	
		~		受給中 ・ 申請中	貸与 ・ 支給	可 ・ 否	円	
		~		受給中 ・ 申請中	貸与 ・ 支給	可 ・ 否	円	
		~		受給中 ・ 申請中	貸与 ・ 支給	可 ・ 否	円	
		~		受給中 ・ 申請中	貸与 ・ 支給	可 ・ 否	円	
		~		受給中 ・ 申請中	貸与 ・ 支給	可 ・ 否	円	

一般財団法人 大森昌三記念財団 奨学生願書②

生計費・学費※1	収入(2022 年度実績)		支出(2022 年度実績)		※1 2022 年度額実績(本人の収支に限る) ※2 学校から請求されて納めた費用(入学金、授業料 等) ※3 研究に使用する機材の購入費、学会参加にかかる費用(含む交通費)等 ※4 その他特記事項があれば備考欄に記入のこと
	家庭から		学納金※2		
	アルバイト		研究等にかかる費用※3		
	当財団以外の奨学金		住居費 (1人暮らしのみ記入)		
	その他		通学交通費		
			その他		
	合計	円	合計	円	備考

◎記入上の注意

1. 父母、兄弟姉妹を記入のこと(同居の祖父母がいる場合はあわせて記入)
2. 家族欄の備考には、家族死別のときはその年月および死別時の年齢を、現在奨学金受給者がいるときは、その旨を記入のこと
3. 年収額は 2022 年度分の年収額証明書類を参照して記入のこと(年収額証明書類は必ず提出)

【記載する年収額(参考)】

- (1)源泉徴収票→「支払金額」
- (2)所得証明書(課税証明書、所得額証明書)→「給与収入等」の額
- (3)確定申告書 A→「収入金額」
- (4)確定申告書 B→「所得金額」

4. 2023 年度の年収で大幅な変動が見込まれる等、特記事項がある際には備考欄に記入のこと

家族(本人含む)	氏名	満年齢	続柄	*住居区分	*家計支持	年収	勤務先・学校名	備考
				同居・別居	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				年収合計	万円			

奨学金を希望する理由	

誓約

私は、貴財団の募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用していただきたく申請いたします
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立ていたしません

年 月 日

氏名

㊦

一般財団法人 大森昌三記念財団 奨学生願書③

作成日： 月 日

氏名	
学校名	
学科	

<記入上の注意>

- ・下記テーマのいずれかから選択して記入のこと
「研究計画」「ゼミ・研究室で取り組んでいること」、「もの作りのために現在努力していること」
- ・フォーマットは本書式以外でも可。その場合は下記に「別紙参照」等と記入し、資料を添付のこと
- ・用紙下部にページ番号を記入のこと

タイトル	
------	--

(以下本文)

年 月 日

一般財団法人森昌三記念財団 代表理事 殿

筑波大学長
永田 恭介

推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	群	学類	研究群	年次
氏名					

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書												
申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
	学籍番号	_____	性別	男・女	現住所	〒 _____ 市 () _____						
	フリガナ	_____				家族住所	〒 _____ 市 () _____					
	氏 名	_____										
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母					年		万円	万円		
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
家 計 支 持 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額			
		本人			筑波大学	国立		※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
家 庭 の 特 殊 事	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 ()	氏名 ()	手帳番号 ()	万円					
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()				総収入金額	① 万円				
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()				必要経費	② 万円				
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()				特別控除額	③ 万円				
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()				総所得金額	④=①-②-③ 万円				
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数						家計充足率	⑥=④÷⑤×100				

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。